

集団がん検診のお知らせ

保健センター ☎ (93) 8300

集団がん検診とは、あらかじめ決まった日に保健センターで行うがん検診です。希望される方は、保健センター窓口、もしくは電話でお申し込みください。

実施日	胃がん 800円 <small>40歳以上の方</small>	大腸がん 400円 <small>40歳以上の方</small>	前立腺がん 400円 <small>50歳以上の方</small>	子宮頸がん 700円 <small>*20歳以上の方</small>	乳がん 600円 <small>*40歳以上の方</small>	受付開始日
12月9日(土)	A◎	◎	◎	◎	◎	11月10日(金)～
平成30年1月22日(月)	B◎	◎	△	◎	◎	
2月9日(金)	A◎	◎	◎	◎	◎	
3月9日(金)	B◎	◎	△	◎	◎	

Aは男性優先、Bは女性優先で行います。

*乳がん検診・子宮頸がん検診については2年に1回の受診となります。
平成29年度は奇数年(和暦)生まれの方が対象となります。
(ただし、偶数年生まれの方で平成28年度未受診の方は受診できます。)

※扶桑町国民健康保険に加入している方は、一部負担金をお支払いの際に健康保険証を提示されると、無料で受診できます。

高齢者肺炎球菌ワクチン 予防接種はお済みですか

保健センター ☎ (93) 8300

対象者には、6月頃に保健センターから案内を通知しましたが、接種はお済みですか。

平成29年度の対象となる方は、次の生年月日の方で過去に接種をしたことがない方です。

▼平成29年度の対象者

生年月日
昭和27年4月2日から昭和28年4月1日生まれの方
昭和22年4月2日から昭和23年4月1日生まれの方
昭和17年4月2日から昭和18年4月1日生まれの方
昭和12年4月2日から昭和13年4月1日生まれの方
昭和7年4月2日から昭和8年4月1日生まれの方
昭和2年4月2日から昭和3年4月1日生まれの方
大正11年4月2日から大正12年4月1日生まれの方
大正6年4月2日から大正7年4月1日生まれの方

肺炎球菌ワクチン予防接種とは、肺炎の中でも最も多い原因となる「肺炎球菌による肺炎」を防ぐワクチンです。肺炎は高齢になるほど重症化しやすく、死亡率も高くなります。このワクチンによってすべての肺炎を予防することはできませんが、肺炎にかかった場合でも重症化を防ぐことができるとされています。

※接種日当日に60歳以上64歳の方で心臓・腎臓・呼吸器に重い病気(身体障害者手帳1級程度)のある方、またはヒト免疫不全ウイルスによる機能障害(身体障害者手帳1級程度)のある方も対象になります。

※過去に接種したことがある方及び、対象者の生年月日にあてはまらない方のうち75歳以上で接種ご希望の方は助成の制度があります。事前申請が必要ですので保健センターにご相談ください。(ただし、過去に助成の制度を利用したことがある方は除く)

▼実施期間

平成30年3月31日(土)まで

▼実施場所 扶桑町・大口町・江南市・犬山市委託医療機関

※他市町村で接種を希望される方は、保健センターへご連絡ください。

▼費用 2,000円
(医療機関の窓口でお支払いください。)

はちまるくん日より「運動能力」にも

深くかかわる歯

犬山扶桑歯科医師会



野球選手、サッカー選手など一流のアスリートは歯のケアを欠かさないとか。それは歯をしっかりと噛みしめることで、普段より大きな力が発揮できるといわれています。歯は全身の筋力やバランス感覚など運動能力に深くかかわっています。

噛むために必要なのはあごの筋肉だけではありません。首すじ、胸、背中にある12種類の筋肉を動かします。歯をしつかり噛みしめると、体にも力が入り、重い物などを持ち上げることが出来るようになります。反対に体を鍛えると噛む力(咀嚼力)が落ちてくることが高まるという研究データもあります。

歯がなくなると、体のバランスの低下を招くともいわれています。また因果関係は明らかにはされていませんが、入れ歯を入れている時は歩幅が広く、歩く速さも速くなるとリズムも安定しますが、入れ歯をしていない時は、歩くのにも悪影響があり、転びやすいといわれています。活動的に過ごして若さを保つためにも歯は大切なことが分かります。